

政策比較

	子育て	教育	市立3高統合	獨協大学	副市長
くれたに健太郎	<ul style="list-style-type: none"> こども医療費無償化【完全】 ※通院入院所得制限なし 第2子保育料無償化 中学校給食費無償化 	<ul style="list-style-type: none"> 習い事助成事業 月1万円クーポン 地域の民間教育機関とも連携し、子どもの特性に応じた教育を提供 	<ul style="list-style-type: none"> 既存校舎活用 音楽教育、海外でも活躍できる英語教育、高大連携の理系教育など特色ある教育を提供 予算を増やす場合、教育の中身・教員のために使う 	<ul style="list-style-type: none"> 公立化 地元就職による学費支援を実施 高校と連携した事業の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 2人 女性副市長の登用
現行	<ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃんの誕生で5000円給付 こども医療費無償化【一部】 ※3人以上の子がいる世帯、2人以下は23.5万未満の所得制限 	<ul style="list-style-type: none"> Uターン奨学金 ※保育士のみ 最大7000円/月 	<ul style="list-style-type: none"> 市場跡地に新校舎建設 ※50億円以上の税金が校舎建設だけに必要 	<ul style="list-style-type: none"> 公立化を拒否 最悪の場合大学がなくなる可能性 	<ul style="list-style-type: none"> 3人 (4年間で約0.8億円/人)

姫路に実行力のあるリーダーを!

くれたに健太郎

けんたろう 元財務省(姫路出身)



大好きな地元姫路は、過去20年間衰退しています。大好きな姫路を良くするため、これまで研鑽を積んできました。大好きな姫路、大好きな人たちがいる姫路を変える、そのため立ち上がりました。どこの街よりも優れた姫路にするため、私たちの力を合わせて、姫路を変えましょう!

くれたに健太郎 5つの実行

1 減税 経済 水道代減免

- 都市計画税の減税15%、単年度約10億円の減税
※経済成長率の目標達成に合わせて次年度以降も実施
 - 水道代基本料金2ヶ月無料 (約5億7,000万円分免除)
- 個人・企業の経済的負担を軽減します!



2 こども 子育て

明石より優れた「姫路モデル」確立へ

- 子ども18歳以下の医療費無償化
- 中学校給食費無償化
- 第2子保育料無償化
- 習い事助成事業/月1万円クーポン



3 獨協大学公立化 ヤマトヤシキ跡地 市立高校 教育

- 姫路獨協大学の公立化
地元学生が地元で就職できるような学費支援、公立化により競争倍率向上市立高校と連携したカリキュラムの作成
- ヤマトヤシキ跡地の事業計画の見直し要求
図書館や子育て一体施設としての活用も選択肢とする
- 市立高校は全国でも特色のある教育を実施
一流の音楽教育、海外活躍できる英語教育、理系教育、既存の校舎を活用

4 福祉の充実、暮らしの困りごと 高齢者&福祉

- 一人暮らしのお年寄り支援、空き家を活用したグループホーム事業
- バリアフリーの環境整備、コミュニティバスやデマンドタクシー等の交通の足の確保
- 旧合併町エリアへの予算・人員・責任の拡大と明確化



5 特区による経済産業活動促進

経済産業

- 税制優遇による企業活動の促進、研究開発支援
- 民間投資を促す規制改革、高級ホテルの誘致
- インフラ整備、市内全域での実施
- 頑張る農林水産業への積極的支援



詳しい政策はコチラ

一緒に活動していただける仲間を募集しています!

ご家庭の郵便受けへのチラシのポスティング

くれたに健太郎NEWSを姫路市内の各ご家庭に配布します。ご近所周辺など、可能な範囲・枚数だけでも結構です。

街頭演説時のチラシ配りのお手伝い

各駅や商業施設などでのぼりを立てて街頭活動を行う際にチラシ配布をお願いします。



ポスター掲示のお願い

ご自宅の軒や外壁、駐車場のフェンスなどにくれたに健太郎のポスターを貼ってください。



博谷健太郎 プロフィール 1984年生まれ 姫路市出身

- 姫路短期大学附属幼稚園 卒園
- 市立城乾小学校・市立城乾中学校・県立姫路西高等学校(55回生) 卒業
- 京都大学法学部 卒業
- 米国立コロンビア大学 国際公共政策大学院 修了
- 2010年 財務省 入省
- 2013年 財務省 大臣官房信用機構課 企画係長
- 2017年 宮城県東松島市出向、経営調整監 兼 地方創生SDGs推進室長 兼 復興に取り組み
- 2019年 IMF(国際通貨基金/ワシントンD.C.) 理事補
- 2021年 近畿財務局 金融監督第1課 課長
- 2022年 新たな姫路をつくるため 財務省を退職



中学時代 バスケットボール部のキャプテンとして チームをまとめる大業を遂げる



IMF時代 アメリカで学んだグローバルな視点で考え大切さを姫路市政に活かしたい



宮城県東松島市で震災復興に取り組み、ふるさと姫路を守りたいと強く思うようになりました



姫路市の白旗神社祭りの様子



- 血液型 O型
- 座 かに座
- 趣味 バスケットボール観戦
- 大好物 コーヒー、どら焼き、うどん
- 座右の銘 勤儉なりや私心なかりしか



地域住民のみならずとのミニ集会



「姫路を豊かにする」ことを実現することが私の夢です!

姫路の課題

人口は減少、経済は足踏み

続く人口減少トレンド



若者流出と市民所得の減少

近隣市町へ人口流出…
姫路から明石へは
1,153人の転出超過

姫路市民の所得

- ・県内10位
- ※人口規模は県内2位
- ・全国平均より低い
- ※平均約351万円
- ※姫路は全国220位

1位	西宮市	7,033,727円
2位	姫路市	5,347,757円
3位	西宮市	4,394,014円
4位	豊岡市	4,254,785円
5位	神戸市	3,756,654円
6位	三田市	3,660,872円
7位	川西市	3,573,714円
8位	伊丹市	3,475,079円
9位	徳島市	3,435,746円
10位	姫路市	3,410,783円

企業活動の活性化必要

製造業に依存、新たな産業の集積も進んでいない

姫路市であれば国宝姫路城を中心に、経済波及効果のある観光産業の育成が可能。姫路の強みが十分に活かされていない状態であり、中小企業への支援も不十分。

アマチュアからプロの市政へ

飾東道の駅

突然の決定、巨額の建設費
赤字補填に毎年多額の税金

道の駅は全国でも赤字経営が多く、自治体からの資金援助が継続的に必要。飾東で建設した場合、規模が大きい程毎年の補填金額が大きくなる可能性があります。

市立3高校

用地確保の目処が立たず
莫大な建設費など課題山積

市場跡地の約6割が民間保有、買い取るために数億円単位の税金必要。結局、調整つかず、新しく校舎など学校を建設すれば50億円以上の税金必要。更に統合される既存高校の校舎をどのように活用するのか不透明なまま。

副市長辞任と三人制

市職員を使いこなせず
やる気が消失している

短期間に副市長が交代。市長が行政運営を把握していれば不要のはず。中核都市62市のうち現在副市長3人は姫路・東大阪・松江のみ。

将来展望の見えない市政からの脱却

ヤマトヤシキ跡地 マンション問題

マンション建設による
商店街の衰退危機

ヤマトヤシキ跡地は姫路の街の顔となるべき場所。マンションが建築されると今後数十年にわたって街の賑わい向上の取組みと相反する可能性。まちづくり観点から市政の無為無策が原因。

姫路獨協大学への対応

公立化によるメリット大

前回選挙時に公約とされていたにも関わらず現市長は方針転換。地元で学生が集まり、住んでもらうために大学は必要不可欠。公立化することにより、学生数も増える。大学設立当初の市との連携の経緯から今後も市と大学との連携が重要。

合併町への対応

声が届かない、
何もしてくれないとの声

姫路駅周辺のみ開発が進み、病院なども駅周辺に集積しています。街づくりの観点から、合併町で人が減る現状に対して何もしておらず、姫路駅周辺以外は無視しているかのような印象。

くれたたにはどう変える

くれたたにが税金の使い方を变えます

姫路市は予算3800億円近くある、県内第二の街です。そして、財政的観点では神戸や明石よりも裕福です。その豊かさを、住んでいる私たちに届くよう税金の使い方を变えます！

ムダを省き一円の税もムダにしません

- ・市長の給与は3割カット、退職金も5割カットします
- ・副市長（4年間で人件費0.8億円）は二人制に戻します

姫路市長の給与は
月額118万円
大阪府知事の給与
月額106万円より多い！

国や民間の資金も積極活用

- ・公共施設の建設に、民間企業などの資金も活用して、税金の負担を減らします
- ・規制緩和を促進して、国や民間のお金が入りやすくなる仕組みを作ります

くれたたにが子育て・教育を変えます

明石など先進市に追いつき追い越す子育て施策を展開

- ・「明石モデル」の即実行と、明石を上回る「姫路モデル」を確立します

教育の質を高め、IT先進地域・姫路の実現

- ・地域の民間教育機関や地域の方々と連携して、子どもに応じた教育環境の提供
- ・姫路に住み続けられる環境づくりを実現します

明石の泉市長から
子育て支援について
アドバイス頂きました！

くれたたにが暮らしと経済を変えます

どの世代でも、安全で暮らしやすい街づくりに全力投球

- ・お年寄りの方の困りごとに対応します（交通の足問題、一人暮らしお年寄り問題など）
- ・福祉予算の拡充や、福祉従事者の待遇改善に取り組みます

産業活動の活発化を促す

規制緩和・公共投資、国際観光都市の実現

- ・障害となっている各種規制の緩和撤廃、必要な公共投資の促進
- ・国際観光都市を目指し市外からの投資を活発化させる基盤を整備

「このままでよいのでしょうか??？」

